

奥江の創業100周年感謝記念祭 社長と女将が2年以上かけて京都に通い実現! 100周年にふさわしい逸品を取揃えました! ご来場を心よりお待ちしております

きもののスペシャリストが「京の都」より来場! 価値ある4日間です。 2021 9月17日・18日・19日・20日 AM10:00~PM6:00 (最終日PM5:00迄)

西陣坐佐織

にしじんざおおり

匠の技を集結させた帯ブランド。限りなく続く織への探究心を持つ佐竹司吉より生み出される紋様は、糸の持つ力と様々な織の素材感によって表現されており、唯一無二の存在感があります。

2年以上前から何度も京都に通って「特別なきものを!」100周年にふさわしい着物や帯を選びすぎました

さたけ かずよし 佐竹司吉 期間中来場

1947 福井県生まれ。
1970 西陣織の創作活動製作に携わる
1995 西陣織大会などで中小企業長官賞受賞
1999 近畿通商産業局長賞
その他多数の賞を受賞 平成の名品選出
所属: 西陣織工業組合 加賀市織物協同組合

女将も大絶賛

佐竹詩氏の呉服への熱意に感服 さらに帯やきものも素晴らしい

古都音

ことね

京の匠の確かな技と造形美を新たな感性で現代の暮らしの中にある KIMONO に花ひらかせたい。そんな願いをもった伝統を受け継ぐ若きクリエイターたちが KIMONO ファンと共に成長を目指すブランド「古都音」です。

『古都に新たな京の息吹の音』

日本人のわすれもの「古都音」

古都の音…。古い都からそっと聞こえてくる古来日本人の息吹の音。脈々と受け継がれ、語り継がれてきた風習やならわしの中にある本当の美し物語。ファストファッションでは得ることのできない伝統意匠文様美を現代の感性で表現します。

藤森氏の「日本人のこころ」にふれ思わず感極まる!! 貴女様にも共感して頂きたい!!

ブランドプロデューサー ぶじもり たみと 藤森民人 期間中来場

1972 奈良県生まれ。
1995 やまと株式会社入社。商品企画室を立ち上げる。
2009 オリジナルブランド「古都音」を開発。
2010 第1回新作発表会 「京のおさんぽ」【見返り美人】
2011 第2回新作発表会 「A First Art 賛歌」【世界を魅了した一流芸美の色】
2012 第3回新作発表会 「牙」【(さえ) ルーツオブニツ「KOSODE」】
2013 第4回新作発表会 「江戸のモダンイズムとダンディズム」
2014 第5回新作発表会 「INORI」【古来からの伝統文様】
2015 第6回新作発表会 「二途」【歴史上最も美しく生きた女性】
2016 第7回新作発表会 「ハレ着」【シャレ着】
2017 第8回新作発表会 「美しき悟り文様辻に咲く一輪の花辻が花文様」

奥江呉服店とお客様で創り上げるフルオーダー 世界でただ一つだけのわたしだけのきもの

結婚する娘に色無地のきものを持たせたい。「何か思いの込もった特別な色無地はないかしら…」とお客様からご相談を受けて実現しました。

特別価格で当日発表!!

貴女様のお誕生日の花を「誕生花紋様」にし貴女様のために折りと思いを込めて反物に織り込みます

あなたのお誕生日がはります

奥江呉服店がこだわった事① 花ことば (幸重ね)

貴女様が生まれもった「お守り」でもある「誕生花紋様」を良きこと、めでたきこと、良縁に結ばれ、難を逃れ吉日が永遠に重なって続くことを願い、縫取(ぬいと)り雪輪紋と生地地の模様の両方に「幸重ね福花紋」を入れ1点ずつ丹念にオーダー生産します。

奥江呉服店がこだわった事② 雪輪紋

「吉祥文」でありながら謙虚さ、はかなさを合わせ持つ紋様。季節、格を問わずお稽古事や芸事の上達を目指す女性に古来より良いとされる紋様です。

奥江呉服店がこだわった事③ 花ことば (八掛)

陰守文(かげもりもん)は周りの目には触れない箇所にひっそりと身を守る為に配される紋様です。「はなごば」の八掛にも袖を通される方の幸せを願ってこだわりの地紋織を施しました。

スタッフ 佐野 お好きな色に染めます